

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
988	小学校健康管理事業	会計	01	一般会計	
		款	10	教育費	
31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	項	02	小学校費	
		目	01	学校管理費	
		細目	102	学校保健衛生管理経費	
		細々目	01	健康管理経費	
担当部課名	教育部 学校教育課				
作成者氏名	加納圭子	連絡先	22-9676		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	市内小学校児童	健康管理が充実し、健康に学校生活を送ることができます。			
本年度事業内容	1. 校医による児童の健康診断 2. 医薬材料等の配布				
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	学校保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.31	0.31	0.31
人件費合計(A)	2,232	2,232	2,232
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	27,708	32,008	32,008
委託料	26	116	116
報酬	23,468	27,396	27,396
需用費	2,975	2,961	2,961
その他	1,239	1,535	1,535
合計(A+B)	29,940	34,240	34,240
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	29,940	34,240	34,240
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
校医検診実施校数	校	26	26	26	26	26	26
医薬材料配布校数	校	26	26	26	26	26	26

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
児童やその保護者を対象とした健康管理にかかわる行事や活動実施回数	校医による健康診断をきっかけにして、児童による自己管理方法指導や保護者への情報提供実施回数を指標としました。	回	6 目標 (6)	6	6
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、児童の健康管理と健康の増進を図っています。また、小学校の飲料水やプールの水質を定期的に検査しています。さらに、要望のある医薬材料を配布しています。子どもたちの健康管理は、学校という集団生活の中において、きわめて重要です。今後も、児童個々の心身の症状や訴えを早期に把握し、学校医の指示を得ながら健康管理をしていきたいと思ひます。また、学校保健委員会に校医を交え、校区の実態に応じた児童の健康管理について助言を求めていきます。

評価	必要性	4	歯科医師会と連携しながら、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の推薦を得て、児童の健康管理が充実しています。さらに、学校の実態に応じた支援を得るよう、校医との連携を密にする必要があります。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		